

やまねっと通信

2015・3

第6号

発行：社会福祉法人やまねっと

〒242-0028 大和市桜森3-4-2 大和泉の森作業所内 TEL 046-264-2218



～～役員改選に伴い理事長が変わりました～～



平成 27 年 2 月 14 日の理事会において役員改選について議事が執り行われ、井上貴雄氏から新たに山岸安志氏が新理事長として就任する事となりました。

今号では退任された井上貴雄氏と就任いたしました山岸安志氏のご挨拶を掲載いたします。

ごあいさつ

NPO法人から社会福祉法人としての7年間理事長という大役を仰せつかり皆様のご指導、ご協力の下なんとか過ごしてまいりましたが、新しい年度より、山岸新理事長にバトンを託すこととなりました。

これまで支えていただいた皆さんに御礼申し上げますと共に、感謝の気持ちでいっぱいです。

私と「やまねっと」との関わりは、地域作業所時代に泉の森作業所の運営委員になってからですが、そこでのボランティア活動等を通して、障がいを持った方々と触れ合い、家族の方々、職員の方々と話を持ったことにより、自分なりに理解を深めることができたと思っていますと同時に、重要な場所を提供できていると感じる事ができました。

これからも、理事として関わっていくことになっていきますので、更に皆さんとより良い場所や環境を提供できるよう今後も自分の立場で何ができるかを考えながら、理事、評議員、職員、家族の皆様と共に、安心して社会生活を送れるように努力して参ります。

井上貴雄

ごあいさつ

昭和58年に大和市にきて「ふきのとう舎」という施設で働き始めました。それから31年になります。ちょうどさくら作業所ができた年でもあるので、法人の事業所と共に歩んできたことになります。

ずっと現場で利用者の皆さんを直接支援する仕事をしていましたが、4月からは少し現場を離れて管理者に専念します。今までは中ばかりを見ていましたが、これからは外にも目を向け、広い視野に立ち法人を引っ張ってゆけるよう頑張りたいと思っています。

障がいのある人たちが、地域で認められながら生きてゆけること、そうした社会を作ってゆくことが、社会福祉法人やまねっとの使命と考え、日中活動だけではなく、ご利用者やご家族のご意見をお聞きしながらグループホーム等の整備を進めてゆきます。

望めば誰もが生まれ育った街で、ながく暮らせるよう考えてゆきたいと思えます。ご協力お願いいたします。

山岸安志



～～新理事・評議員のご紹介～～

理事長	山岸 安志	大和福田作業所所長 (理事再任)
理事	井上 貴雄	(有)三富代表 (再任)
(6名)	二見 武	桜森自治会長 (再任)
	内藤 則義	大和市心身障害児者福祉団体連合会会長 (再任)
	安藤 浩己	(福)星谷会理事長・施設長 (再任)
	角野 秀樹	(福)大和市社会福祉協議会常務理事 (再任)
監事	市村 大三	元弁護士 (再任)
(2名)	牛島 秀保	神奈川県障害者自立生活支援センター (新任)
評議員	春日 恵美子	大和市手をつなぐ育成会会長 (再任)
(13名)	山内 克介	やまねっと家族会代表 (再任)
	緒方 達也	地区民生委員児童委員 (再任)
	多田 純夫	(福)白根学園児童寮施設長 (再任)
	目黒 裕	(福)大和しらかし会松風園園長 (再任)
	鈴木 恵美子	NPO 法人チャイルドケア専務理事 (新任)
	井上 貴雄	(有)三富代表 (再任)
	山岸 安志	大和福田作業所所長 (再任)
	二見 武	桜森自治会長 (再任)
	内藤 則義	大和市心身障害児者福祉団体連合会会長 (再任)
	安藤 浩己	(福)星谷会理事長・施設長 (再任)
	角野 秀樹	(福)大和市社会福祉協議会常務理事 (再任)
	国分 達也	大和すずな作業所所長 (再任)

任 期 平成27年2月14日 ～ 平成29年2月13日

～～特異日～～

春となり、日毎に暖かさを増す頃にあつて、突然寒さがぶり返す日があります。こうした寒さのぶり返しを「寒の戻り」「余寒」などといいます。「暑さ寒さも彼岸まで」とはいいながら、そうそう割り切れないのがお天気の世界ですが、お彼岸を半月過ぎても思い出したように寒さがぶり返す日があります。そして4月6日はそうした寒の戻りが起こりやすい日で、「寒の戻りの特異日」とされます。特異日とは気象学的な理由は不明ながら、統計的には毎年その日に特定の天気が現われる傾向が強い日のことを特異日といいます。なぜかわからないけど、よく〇〇となる日ということみたいです。さて、今年の4月6日はどうでしょう？

